

醸造微生物学特論Ⅱ (2単位)

担当者氏名 中里 厚実、 田中 尚人

◆学習・教育目標

近年のゲノム情報を踏まえ、醸造酵母、乳酸菌、有用微生物、動物、有用植物のゲノム情報を講義し、バイオインフォマティクスをどのように利用したらよいかを講義する。また、菌株の保存、寄託、分譲の現状について述べる。最後に論文作成に向け、自分のテーマ、実験内容を発表し、院生間での研究における情報交換を行い研究の向上、進展をはかる。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

ゲノム 情報 塩基数 菌株

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	バイオインフォマティクス	ゲノム情報機関等について	
2	ゲノム情報	微生物のゲノム情報	
3		有用植物のゲノム情報	
4		動物、藻類のゲノム情報	
5	人ゲノムがもたらした	人ゲノム解析の競争（官と民）	
6	こと	遺伝子数とタンパク質、選択的スプライシング	
7		狙われる生物遺伝子、日本はなぜ負けたか	
8	乳酸菌	乳酸菌の分類と現状	
9	菌株	保存	
10		寄託と分譲	
11	個々の研究に対する総合	各人の研究手法を紹介、持ち合って他の院生の研究	
12	討論	促進効果をねらう（5回）	
13	同上		
14	同上		
15	同上		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

_____ / _____ / _____ (_____)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

ゲノム微生物学/ 木村 光 編 / Springer (1999)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト）

◆その他受講上の注意事項